

第 3 4 回
中小企業景況調査結果概要
報 告 書

平成 17 年 1～3 月期

鳥取県商工会議所連合会

鳥取商工会議所
米子商工会議所
倉吉商工会議所
境港商工会議所

第34回中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 16 年4月、第34回県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。

2. 調査時点 平成 17 年 1～3月期

3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
製造業 50 事業所、非製造業 100 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所

4. 回収率 102 件 (68.0%)
製造業 33 事業所・66.0%、非製造業 69 事業所・69.0%

5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横ばい、Z＝減少・下降、
 $BSI = 1/2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

[前年同期比](昨年1～3月比)

全体では資金繰りがわずかに後退したものの、残る5項目は順調に改善。特に売上高はプラスに転じました。地区別には鳥取と境港の製造業が堅調な反面、倉吉の製造業と境港の非製造業の不振ぶりが目立ちます。

[来期見通し](今年4～6月期比)

製造業は比較的順調な回復を予想しているのに対し、非製造業は後退と見る向きが強く、全体的には調査6項目中4項目が後退。地区別では製造業、非製造業ともマイナスが目立つ倉吉の結果が大きく影響した。

[経営上の問題点]

当面の問題点は「同業者間による競争激化」「消費・需要の停滞」が各20%で1位となり上位に大きな変化はみられません。次いで「販売単価・受注単価の低下・上昇難」・「仕入れ価格の上昇」が約10%となっております。今回特に目立ったのは「熟練技術者の確保難」が鳥取を中心に5.5%あったほか、原油高騰に伴う石油製品の価格上昇を指摘する声がありました。

前年同期比

※各項目の（ ）内は前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(102)	3.4 (-10.7)	-6.4 (-18.2)	-10.5 (-9.7)	-0.6 (-4.7)	-9.1 (-14.7)	-10.2 (-16.0)	
鳥取(29)	13.3 (-13.0)	-6.6 (-25.0)	3.3 (-16.6)	3.3 (-10.7)	16.6 (-32.1)	3.3 (-23.3)	
米子(35)	1.5 (-15.9)	-12.1 (-22.4)	-14.7 (-11.0)	-3.0 (-5.0)	-17.2 (-15.9)	-11.4 (-17.5)	
倉吉(19)	0.0 (-)	-2.7 (-)	-5.3 (-)	0.0 (-)	-18.4 (-)	-15.8 (-)	
境港(19)	2.7 (0.0)	0.0 (-9.4)	-5.9 (-3.3)	5.9 (-0.0)	-5.3 (-3.0)	-13.2 (-11.8)	
製 造 業	全県(33)	11.1 (9.0)	-5.5 (-11.3)	-9.2 (-6.8)	1.8 (-6.8)	1.8 (-4.5)	-1.8 (-4.5)
	鳥取(13)	21.4 (0.0)	-14.2 (-16.7)	0.0 (-25.0)	14.2 (-16.7)	21.4 (-25.0)	7.1 (-13.1)
	米子(11)	0.0 (0.0)	-9.1 (-16.7)	-13.7 (0.0)	-4.6 (0.0)	-9.1 (-5.6)	-9.1 (-5.6)
	倉吉(5)	-10.0 (-)	0.0 (-)	-10.0 (-)	0.0 (-)	-20.0 (-)	-10.0 (-)
	境港(4)	50.0 (28.6)	12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	12.5 (-7.2)	25.0 (14.3)	12.5 (0.0)
非 製 造 業	全県(69)	0.0 (-18.4)	-6.7 (-21.1)	-11.2 (-10.9)	-1.7 (-3.8)	-13.9 (-18.7)	-13.9 (-20.5)
	鳥取(16)	6.2 (-22.2)	0.0 (-31.2)	6.2 (-11.1)	-6.2 (-6.2)	12.5 (-37.5)	0.0 (-33.3)
	米子(24)	2.1 (-20.4)	-13.7 (-24.2)	-15.2 (-14.1)	-2.2 (-6.5)	-20.9 (-18.8)	-12.5 (-21.0)
	倉吉(14)	3.6 (-)	-3.6 (-)	-3.6 (-)	0.0 (-)	-17.9 (-)	-17.9 (-)
	境港(15)	-10.0 (-20.0)	-3.4 (-16.7)	-7.7 (-6.3)	3.9 (7.2)	-13.4 (-15.0)	-20.0 (-20.0)

来期見通し

※各項目の（ ）内は前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(102)	-4.6 (5.4)	-6.4 (-14.0)	-11.9 (-4.9)	-6.4 (-6.5)	-8.6 (0.0)	-9.6 (-2.7)	
鳥取(29)	-3.3 (-3.3)	-6.6 (-14.2)	-3.4 (-6.7)	-6.6 (-3.6)	-3.3 (-7.1)	-3.3 (-16.7)	
米子(35)	-2.9 (8.4)	-9.1 (-11.9)	-16.2 (-3.6)	-13.3 (-8.6)	-8.6 (1.2)	-7.2 (0.0)	
倉吉(19)	-19.4 (-)	-7.9 (-)	-7.9 (-)	-5.3 (-)	-22.2 (-)	-23.7 (-)	
境港(19)	5.6 (8.9)	0.0 (-6.3)	0.0 (-6.7)	8.8 (-3.6)	0.0 (3.0)	-5.3 (3.0)	
製 造 業	全県(33)	5.8 (11.3)	-1.8 (-9.1)	-5.8 (-2.3)	-7.4 (-4.5)	-1.9 (4.5)	0.0 (4.5)
	鳥取(13)	0.0 (16.7)	0.0 (-16.6)	-7.1 (-16.6)	-7.1 (-8.3)	0.0 (-8.3)	0.0 (-8.3)
	米子(11)	9.1 (11.1)	0.0 (-11.1)	-18.2 (5.6)	-13.7 (0.0)	-4.6 (11.1)	0.0 (11.1)
	倉吉(5)	-25.0 (-)	-20.0 (-)	-10.0 (-)	10.0 (-)	-25.0 (-)	-20.0 (-)
	境港(4)	37.5 (14.3)	12.5 (0.0)	12.5 (0.0)	12.5 (-7.2)	25.0 (7.2)	25.0 (7.2)
非 製 造 業	全県(69)	-9.1 (2.9)	-8.4 (-16.3)	-12.0 (-6.0)	-6.0 (-7.4)	-11.5 (-2.0)	-13.9 (-5.8)
	鳥取(16)	-6.2 (-16.6)	-12.5 (-12.5)	0.0 (0.0)	-6.2 (0.0)	-6.2 (-6.2)	-6.2 (-22.2)
	米子(24)	-8.4 (7.6)	-13.7 (-12.1)	-15.2 (-6.1)	-13.1 (-11.1)	-10.4 (-1.6)	-10.4 (-3.2)
	倉吉(14)	-17.9 (-)	-3.6 (-)	-7.2 (-)	-10.8 (-)	-21.5 (-)	-25.0 (-)
	境港(15)	-3.6 (-5.0)	-3.4 (-11.1)	-3.9 (-12.5)	7.7 (-0.0)	-6.7 (-0.0)	-13.4 (0.0)